



年頭のご挨拶

秋川農業協同組合

代表理事組合長

坂本 勇

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中はJAあきがわの各事業に対し、格別なるご支援ご協力を賜りましたこと改めて厚く御礼申し上げます。

昨年は異常な猛暑による農業への多大なる影響に続き、度重なる台風の接近・上陸でビニールハウスが倒壊するなどの被害に見まわれました。また、年末にはTPP11が発効され、今後は安価な農産物の輸入品による国内農業への影響と同時に、日米2国間貿易協定の先行きも懸念されています。

このような国内情勢の中で、JA自己改革実践3カ年計画最終年度の最重要課題として「東京農業の振興を踏まえた農業者の所得増大」に取り組み役職員一同、精力的に進めてまいりました。3直売所間の販売品相互乗り入れを開始し、ポイントカードの導入、管内・都心部学校給食への野菜提供などによる販売品取扱高の増大に取り組みました。営農支援事業として、耕作支援や農機具出張修理、昨年度の檜原村役場・ぐりむに引き続き五日市・増戸支店で農機具無料点検を実施しました。購買事業においては安価な生産資材を組合員にご提供すべく、肥料の低価格販売や生分解性マルチなどに対する助成を行い、各経済センターでは組合員特別価格商品を販売し、農業者をサポートしてまいりました。また、農家とコラボレーションした農産物特典付き貯金商品は、組合員に大変ご好評をいただきました。

今後より一層地域の農業やくらしを支え、組合員・地域住民の皆さまと共に歩むJAとなれるよう、自己改革に関する評価を組合員より伺いする全組合員アンケートを昨年10月より実施しております。政府は2021年3月まで、自己改革の実施状況等を調査することとしており、組合員からいただいた評価が、今後政府が行う准組合員の事業利用規制の在り方の検討に向けても重要となります。職員がご自宅を訪問させていただきまますので、アンケートにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今後とも皆さまのご意見を拝聴しながら、JA東京グループが新たに掲げる重点施策方針「未来へ続く東京農業の確立」「未来を担うJAの経営力強化」の実践に役職員一同邁進し、「愛され 親しまれ 信頼されるJA」を目指してまいります。

結びに、組合員各位並びに皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

賀正

代表理事組合長

坂本

勇

代表理事専務

谷澤

俊明

代表理事常務

橋本

和之

代表理事常務

田中

利明

理事

宇田

俊史

理事

山本

典宏

理事

鈴木

留次郎

理事

青木

夕力子

理事

森

律子

理事

御手洗

寿雄

理事

野口

隆昭

理事

山崎

健

理事

甲野

富和

理事

田嶋

信三

理事

栗原

十一

理事

木住

野盛男

理事

馬場

敏明

理事

田中

真一

代表監事

志村

義久

常勤監事

吉村

太一

監事

嶋崎

三雄

監事

高橋

幸治